

## 令和3年度6月補正予算概要 (新型コロナウイルス感染症緊急対策)

### 1 一般会計補正予算額

○ 計 上 額 17, 264, 300千円

補正後累計 646, 323, 300千円

○ 充 当 財 源

・ 国庫支出金 11, 742, 650千円

・ 諸収入 4, 729, 921千円

・ 財政調整基金繰入金 791, 729千円

### 2 事業内容

#### 1 医療提供体制の更なる確保・充実

- － ④ 患者専用病床を確保する医療機関に対する支援 3,800,000 千円  
緊急的な増床(258床→373床→435床(6月2日運用開始))
- － ④ 宿泊療養施設の体制強化(1棟340床→2棟560床) 970,000 千円  
患者の容態に応じた療養体制の構築(6月2日運用開始)
- － ④ 自宅療養を認められた方に対するきめ細かな健康管理体制の構築 111,000 千円  
民間事業者を活用した看護師等による相談体制の充実など

#### 2 ワクチン接種の早期完了に向けた体制整備

- － ④ いしかわ県民ワクチン接種センターの設置 1,100,000 千円  
市町の接種が円滑に完了するよう支援  
(産業展示館4号館、7月開設予定(～12月)、原則毎日運用)
- － ④ 高齢者へのワクチン接種の促進に向けた医療機関への支援 1,000,000 千円  
接種回数が多い医療機関への接種単価の上乗せ(7月末まで)

#### 3 感染拡大の防止

- ・ 本県の感染事例を踏まえた感染者の早期発見によるクラスター発生の未然防止
  - － ④ 医療機関や高齢者施設等の従事者に対する一斉PCR検査の実施 933,000 千円
  - － ④ 高等学校等の寮生に対する一斉PCR検査の実施 48,000 千円
- ・ ④ 遺伝子解析による変異株検査体制の充実 8,300 千円  
変異株の特定に要する期間の短縮による迅速な情報提供・注意喚起

- ・ 感染防止対策の更なる徹底
  - － ⑧ 「いしかわ新型コロナ対策認証制度」(第三者認証制度)の創設(飲食店、宿泊施設) 130,000 千円  
 感染リスクが高いとされる飲食の場における感染防止を図るため、基準を満たした店舗に対する県による認証・公表
  - － ⑧ 宿泊事業者が実施する感染防止対策への緊急支援 830,000 千円  
 食事場所の個室化など利用者ニーズに合わせた施設改修等への支援
  - － 地域公共交通機関が実施する感染拡大防止対策への支援 64,000 千円  
 車内の密度を上げないよう配慮した実証運行への支援
  - － ⑧ 県立学校の修学旅行の機会確保 20,000 千円  
 乗車密度を減らすためのバスの増便経費を支援
  
- 4 厳しい状況下にある事業者の事業継続支援と今後の需要喚起
  - ・ まん延防止等重点措置の影響を受けている事業者への支援
    - － ⑧ 石川県経営持続月次支援金制度の創設 3,700,000 千円  
 国の月次支援金に県独自に国の給付額の1/2上乗せ支援  
 中小企業 最大10万円/月、個人事業主 最大5万円/月  
 酒類販売事業者は国と同額上乗せ支援  
 中小企業 最大20万円/月、個人事業主 最大10万円/月
  - ・ 感染状況の落ち着きを前提としたいしかわ新型コロナ対策認証店舗における需要喚起
    - － ⑧ 「いしかわ新型コロナ対策認証制度」(第三者認証制度)の創設(飲食店、宿泊施設)(再掲) 130,000 千円
    - － ⑧ 「いしかわGoToイートプレミアム」食事券の販売(100億円の需要喚起 550,000 千円  
 プレミアム率を県独自に引き上げ(20%→25%)、  
 発行部数を増刷(50万冊→80万冊)、利用期間を延長(6月30日→12月15日)
    - － 県民向け県内旅行割の実施(70億円の需要喚起) 3,000,000 千円  
 最大5千円割引(宿泊旅行、⑧日帰り旅行、利用期間12月末まで(利用回数制限なし))、⑧地域で利用できる観光クーポン券の発行(最大2千円)
    - － ⑧ 宿泊事業者が実施する感染防止対策への緊急支援(再掲) 830,000 千円
  
- 5 生活困窮者への支援
  - － 個人向け緊急小口資金等貸付原資の積み増し(生活福祉資金) 940,000 千円
  - － ⑧ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給 60,000 千円  
 生活福祉資金を貸付上限まで利用した世帯に対する支給